

編集室

* 本号では「移動通信システムの発展と展望」というテーマで小特集が組まれています。先日、電車で前の座席に座っている人たちを見ていると、全員がスマートフォンを使っていました。音楽を聴いたり、動画像をみたり、漫画を読んだり、SNSで他の人と会話をしたり、行き先までの経路を調べたり、今では日常生活で、なくてはならない存在となっています。

* このように、今では身近になった携帯電話、スマートフォンですが、1970年に開催された大阪万博で携帯無線電話機「ワイヤレステレホン」を初出展されたから、約50年の歳月が経過し大きな進化を遂げました。今回の小特集では、第1世代・第2世代移動通信方式から移動通信システムの将来展望まで、技術発展の変遷が解説されています。移動通信システムは、端末技術、無線技術、ノード構成技術と多くの技術が融合して

End-Endのサービスを実現しています。音声通話からiモード等のデータ通信へと、端末もスマートフォンへと進化し、多くの技術革新が移動通信をより身近なものに、日常生活をより便利にするために活用されています。

* IoTの時代には、ものともものをつなぐ通信手段としても移動通信が多く利用されていくはずですが、農業、交通、医療、多くの産業で活用される移動通信の技術は、人の生活を変える時代から、産業構造を変える時代へと活用の幅を広げていくのではないかと期待しています。日常生活の中で使う通信手段から、産業を支える社会基盤として発展している50年後の未来に思いをよせながら、本小特集の記事に目を通して頂けたら幸いです。

(編集理事 川端明生)

複写される方へ

一般社団法人電子情報通信学会は、本誌に掲載された著作物の複写複製に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しております。複写複製を御希望の方は、一般社団法人学術著作権協会 (<https://www.jaacc.org>) が提供している複製利用許諾システムを通じて申請して下さい。

なお、複写以外の許諾(著作物の転載、翻訳等)に関しては、委託しておりませんので、直接本会へお問い合わせ下さい。

<問合せ先> 一般社団法人電子情報通信学会

TEL [03] 3433-6691 FAX [03] 3433-6659

著作物利用許諾申請：<https://www.ieice.org/jpn/copyright/tensai.html>

Reprographic Reproduction outside Japan

Making a copy of this publication

The IEICE authorized Japan Academic Association For Copyright Clearance (JAC) to license our reproduction rights of copyrighted works. If you wish to obtain permission of these rights, please refer to the homepage of JAC (<https://www.jaacc.org/en/>) and confirm appropriate organizations to request permission.

Obtaining permission to quote, reproduce; translate, etc.

Please contact the copyright holder directly.

IEICE Secretariat Office,

E-mail: permission@ieice.org

Permission request form: <https://db.ieice.org/chosaku/sinsei/index-e.php>